

事業所名

キッズ・あいびい～Ⅳ

支援プログラム

作成日

2024年

10月

18日

法人（事業所）理念		「共生と共育」・・・「ご利用者様・地域社会・社員」と共に育つ企業であり続けます。 「ご利用者様・ご家族様」の笑顔を大切に、感謝あふれる社会作りを目指します。				
支援方針		1人1人のペースに合わせた「個々の取り組み」や複数人と関わる「コミュニケーションの場」を提供し、集団生活で過ごす中でより自分らしく、自由に、心落ち着ける（安心できる場所）を大切に自身の「持ち前の力を発揮」していけるようサポートしていきます。遊びや取り組みを通して集中する時間を作っていき、少しでも「出来る！！」事を増やしていけるよう促していきます。				
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無 あり
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	健康維持・改善、基本的な生活スキルの獲得（食事、衣類の着脱、排泄等）、生活のリズム（食事・排泄・睡眠）や生活習慣の形成を考えながら支援していきます。食事、衣類の着脱等はスタッフと一緒に食事をしたり、着脱をする動作を行う事で視覚から学び、自ら行動に移せるように促していきます。個々に合わせてステップアップしながら、排泄面に関してはトイレトレーニングで習慣づけて、自立を目指す。				
	運動・感覚	運動機能、距離感、様々な体の感覚や感触に触れ、ここに合ったペースで成長を支援していきます。手や指を使った細かく精密な動作の字や絵を書いたり、箸を使ったり、積み木等の遊びで必要とする微細運動の習得や姿勢を保ったり、バランスを取ったり、歩いたり、走ったり、ジャンプしたりする粗大運動の獲得を目指します。「楽しく体を動かす」のを大切に好きな音楽や遊びから出来る動作に繋げていきます。				
	認知・行動	認知機能の向上や適切な行動の獲得の支援。 特性に合わせてながら個々で「まずは、やってみよう」と前向きな姿勢から課題に取り組む事を促します。コミュニケーションの難しい部分や他者とのトラブル等を予防する為の方法を一緒に考えながら、少しずつ行動に移していけるようサポートしています。				
	言語 コミュニケーション	言語能力の向上やコミュニケーションスキルへの支援。 言葉だけでなく、伝える手段として「手話」・「筆談」・「ジェスチャー」・「文字盤」を活用しながら意思疎通を図り、日々「関わり方（コミュニケーションの取り方）」を学び、伝える楽しさから幅を広げていけるよう支援していきます。				
	人間関係 社会性	他者との関わりの中での社会性の発達と集団活動や社会参加の支援。 社会生活に必要なスキル「挨拶」・「感謝」・「謝罪」・「マナー・ルール」を身に付けれるよう目指します。				
家族支援		保護者（主に母）の心のケア、アタッチメント（愛着）の安定、児童の発達、支援内容、家庭生活、きょうだい児、制度等に関する相談や意見を傾聴し、助言を行う。保護者と共に			移行支援	ライフステージ切り替えを見据えた将来に向けた移行準備。
地域支援・地域連携		相談支援員や学校の先生との情報共有。			職員の質の向上	社内研修（スキルアップの為の研修） 外部研修（虐待研修、交流会、強度行動障害など）
主な行事等		・四季に合わせたイベント→春・遠足、避難訓練/夏・水遊び、夏祭り、調理実習/秋・ハロウィン、芋ほり、避難訓練/冬・クリスマス会、餅つき ・誕生日会（誕生日月に合わせて）				